



マーチィ's ROOM

マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます!
『限界集落の真実 山下 祐介著(筑摩書房)』



今号のおすすめ
ライブラリー
こちら!



「限界集落」という言葉を一度はどこかで耳にしたことがあるのではないのでしょうか。そして、みなさんは「限界集落」にどのような印象をおもちでしょうか。報道等で悪い面ばかりがクローズアップされ、「限界集落」=「消滅する」や暗いイメージが思い浮かぶのではないのでしょうか。

この本では「限界集落」について、その言葉の語源や定義、また、報道等では知ることがなかった全国での過疎地域での現状や集落での取り組み状況について、実際に調査・研究した内容について解説されています。自分たちが思っている「限界集落」とは、全く別のもっと前向きな印象を受け取ることでしょう。または身近に感じ、自分たちにも当てはまることもあるのではないのでしょうか。「限界集落」での取り組みは、その地域の実情にあったものですが、その手法や視点は地域再生の参考になるでしょう。

マーチィ VOICE

●ファシリテーターの紹介●

桐生市 都市計画課 三井 創史



三井 創史さん(一番左)

私はパートナーネットワーク講座に参加させてもらうまでは、ファシリテーターを実際にやったことはなく、最初はとても緊張しました。

しかし、大下先生の関西仕込みの笑いのセンスと受講者の気さくさ、講座内容も面白いものばかりで終始賑やかでした。とはいっても、ファシリテーターは簡単なものではなく、先生や滝沢さんの助言により話し合いがスムーズに変わった時はファシリテーターの重要さと自分の未熟さを実感しました。

この講座はファシリテーターについて学ぶだけではなく、まちづくりに必要なワークショップの技術や知識を学ぶ講座となっています。

話をまとめる技術だけでなく、企画作成や資源の活用方法などなど幅広い技術と知識が身につく、今後の仕事に役立てるものかと思います。

最後に、応用編では私の地元桐生市を取り上げていただき、みなさまのおかげで桐生市の新しい一面にも気付くことができました。この講座で学んだノウハウを仕事で活かし、地域の方々のお役に立ちたいと思っております。大下先生やアシスタントの滝沢さんを始め事務局のみなさま、一緒に講座を受けた方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。



講座の様子

マーチィの掲示板

おもしろまちうちライブラリー

「マーチィに訊け!」のコーナーで本の紹介をしていますが「おもしろまちうちライブラリー」では、県内市町村職員の皆さん、まちづくり市民団体の皆さんをはじめ、まちづくりに興味・関心のある県民の方々へ、本と動画資料(ビデオテープ・DVD等)の貸し出しをしています。ライブラリーの中には、出版社で絶版になっている本もあります。そういった古い本の中に役に立つものがあるかもしれません。過去に遡って、まちを知る。そこからヒントを得て、アイデアを生み出す。知識をつけることが発想力につながります。今、話題のスーパー公務員、石川県羽咋市職員の高野誠鮮さんも、たくさんの本を読んだとテレビで話していました。ぜひ「おもしろまちうちライブラリー」を、まちづくりの参考としてご利用ください。また、まちづくりに関する本の購入リクエストも受け付けています。限られた予算内での事なので、すべてにお応えすることはできませんが、お気軽にご連絡ください。

群馬県のホームページ『おもしろまちうちライブラリー』

URL : <http://www.pref.gunma.jp/06/h5810125.html>

※即時更新できていない場合や貸出し中の場合もあります。事前にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 群馬県都市計画課まちづくり室 TEL 027-226-3665 FAX 027-221-5566

